

平成二十三年度

奈良女子大学大学院人間文化研究科

公開講座

明日香村牽牛子塚古墳から出土した

夾紵棺の科学分析

奈良女子大学では、文化財に残るタンパク質の質量分析によって、材質や製法を解明する方法を究明しています。女子高等師範学校時代の教材として保管されてきた、明日香村牽牛子塚古墳から出土した夾紵(きょうちよ)棺片の分析例など、最新の研究成果を報告します。

日時：平成23年9月10日(土) 13:00～16:30
場所：奈良女子大学 文学部北棟 N202 教室

【プログラム】

牽牛子塚古墳出土の夾紵棺の製作技術

宮路淳子(奈良女子大学)

質量分析により明らかになった夾紵棺断片中の絹

河原一樹(奈良女子大学)

夾紵の塗膜分析

岡田文男(京都造形芸術大学)

定員：100名(先着順)

入場無料・事前申込は不要です

※注意事項

- ・定員に達した場合は入場を制限させていただく場合がございます。
- ・原則として一般車両は大学構内に入構できませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- ・講座当日の午前9時に奈良県北東部または奈良県北西部に気象警報が発令されている場合、当該日の公開講座は中止いたします。

問合先：奈良女子大学学務課大学院係(大学構内大学院F棟2階)

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

TEL：0742(20)3208

daigakuin@cc.nara-wu.ac.jp